

# 想いの コンサート

## 2020

「見上げてごらん夜の星を」  
「たそがれマイ・ラブ」  
「Yesterday Once More」  
「Mr.サマータイム」  
「白い色は恋人の色」  
「やさしさに包まれたなら」  
他

昭和、平成、そして令和…  
時空を超え歌いつがれる  
と永遠の調べ

[サーカスで活躍した  
叶 央介 & 原 順子の  
ニュー・ユニット]

### 2 VOICE



日時：2020年11月8日(日) 時間：14:00 開場 15:00 開演

入場料：2,000円【全席指定】※当日500円増 ※2歳以下のお子さまのご入場は不可といたします

会場：まなみーる岩見沢市民会館 大ホール

出演：2 VOICE / 岩見沢少年少女合唱団

プレイガイド：まなみーる岩見沢市民会館 窓口

主催：公益財団法人 日本テレビ小鳩文化事業団

札幌テレビ放送株式会社 / 株式会社 S TV ラジオ

共催：NPO法人 はまなすアート & ミュージック・プロダクション

問い合わせ先：はまなすアート TEL:0126-22-4235



#### ★新型コロナ・ウィルスの感染予防／感染拡大防止について

##### ■お客様へお願い

- コンサートを観賞されるお客様は、事前の検温と体調管理をお願いします。発熱・咳・倦怠感等の症状がある方はご来場をお止め下さい。
- 入場の際、スタッフによる検温を実施いたします。ご理解とご協力をお願いします。
- 来館者カードに氏名・連絡先をご記入いただけます。館内で感染が疑われる方が出た場合、所轄保健所等へ提出する場合がございます。予めご理解をお願いします。

##### ■主催者の取り組み

- 全ての出演者およびスタッフは、公演2週間前から検温・体調管理を記録・徹底し、公演責任者に報告します。
- 客席内でお客様が隣り合わせにならないよう、座席配置いたします。
- 公演は2部構成とし、途中10分以上の休憩・客席内の換気を行います。
- そのほか、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、様々な対応策を講じながら公演を実施いたします。



想いの  
詩  
コンサート  
2020

2 VOICE は日本最高峰のヴォーカル・グループ「サーカス」を30年以上にわたって支えてきた2人、原順子と叶中央がグループのデビュー35周年を機にグループを“卒業”し、夫婦デュオとしてスタートした2016年から歴史が始まった。

サーカスのヒット曲のJazzyなセルフカバー、2人が一緒に曲を書き始めてから書きためてきたオリジナル曲などを丁寧にレコーディングしたアルバム『120歳のLove Song』は2016年9月に発売されて以来ロングセラーとなっている。

特に2人がともに60歳を迎えたタイミングで書き下ろした“ラブソング”「YOU～120歳のラブソング～」は各地のラジオやテレビで取り上げられただけでなく、伊藤秀裕監督の2018年映画『おみおくり』（出演：高島礼子、文音）ではエンディングを飾る主題歌に起用され、人々の共感呼んだ。

そんな2人は2016年のアルバム発売と同時に関東のラジオ局で30分枠のレギュラー番組「ミュージック・セレナーデ」のDJもスタート、毎週様々なテーマを決めそれに沿って自分たちが影響を受けた、愛する洋楽曲を選曲。その曲をめぐるエピソードや歌詞を紹介しながら、時には自分たちのスタジオ・ライヴ・ヴァージョンでリスナーに届けてきた。その曲は軽く100を超える。

そのライヴ・ヴァージョンをあらためて聞きながら2人がプロデューサーたちと次のアルバムの構想を練っていた中から、2人も愛してやまない「クリスマス・ソング」を中心にカバーをしてみたら？という案が浮上、数曲のデモ・レコーディングで良い感触をつかんだところからは一気に選曲がかたまり、それに呼応するかのような日本語のオリジナル曲も完成、大人が聴いて心地よく恋に、夜に、冬に酔えるアルバムが形作られていった。

アルバム『Winter Love Song』は2018年10月にリリースされ好評を博し、毎年のシーズン・グリーティングとなっている。

そして揃って65歳となる2021年130歳のLove Songに2人が選んだテーマは『How old is your soul?』

心が老いることがなければ青春という時間は永遠に続いていく、このテーマにはそんなメッセージが込められている。これからも2 VOICEは素敵に大人のために、かけがえのない歌の贈り物を届けてゆく。

## 岩見沢少年少女合唱団



2007年、御法川慎司氏の提唱により10人足らずのメンバーで発足。翌年より瀬川香先生のご指導のもと活動13年目を迎えた。小学1年生より大学生までの28名の構成員となり、ハーモニーの美しさや、舞台上で動きのある表現を体験しながら、仲間との絆を深めあってきた。

活動は幅広く、東日本大震災被災地の訪問、クロネコファミリーコンサートで札幌交響楽団と共演、北海道少年少女合唱連盟合同コンサート出演、また近郊の各種イベント出演、高齢者施設訪問などのボランティア活動を行うなど、多くの交流活動をおこなってきた。

一方、社会人オペラ団体との共演で、オペラ「ヘンゼルとグレーテル」、「夕鶴」、「カルメン」の本格オペラ舞台に出演。その経験をいかし、一般参加の子供達を含め団独自の「こどもミュージカル」の舞台創りをはじめ。『こどもミュージカル「ピーター・パン」』を2カ年発表し、本年2月には「ピノキオ」の公演をおこない好評を博してきた。これからも人との繋がり「輪」を大切に、地域に根ざした社会貢献を目指していきたいと、活動の幅を広げている。